

<事務局報告>

1. 2024（令和6）年度第3回理事会（Web併用開催）

2024（令和6）年11月8日10時30分より日本SPF豚協会の事務局にて理事会およびALL about SWINEの編集委員会を開催した。

出席者（順不同、敬称略）：小林秀樹会長、下山 安副会長、小柳理恵子、北島克好、高橋吉男（事務局）、田中剛士副会長（Web）、渡辺秀樹監事（Web）、櫻井 忠（Web）、伊野奈緒監事（Web）、浅井鉄夫（Web）、ほか委任状、柴野正治、矢野秀歌及び小林和彦（事務局）の3名。

審議事項

①第1号議案今季事業計画及び予算の経過報告。

事務局から予算の執行状況と今年度の予想の報告があった。会費の納入状況は順調で、概ね予算通りであることが報告された。

②第2号議案来年度以降の予算の見込みと会費の増額等のあり方について。

一般会員及び賛助会員の減少に伴い会費収入

が減少する一方、会誌発行の経費はほとんど変わらず、また、研究会の開催費用は会場費が約2.5倍と高騰し2年連続で別会計からの繰り入れで賄わざるを得なくなっている実情が報告された。

多くの会が会員の減少傾向にあり、会費の値上や会誌のWeb化を検討している会もあるという。

会員に魅力のある研究会、会誌にする努力を継続するとともに、喫緊の課題として、会費の増額も含めて継続して検討することとした。

③第3号議案その他、来年度研究会のテーマなど。

2025年度の総会と研究集会を7月までに開催することとした。

2月に第4回の理事会を開催し、2025年度予算案、事業計画案、研究集会のテーマ選定、開催時期及び会場の選定に関して討議することとした。

ALL about SWINE 66号を2月に発刊する。

編集委員会ではALL about SWINE 66号の内容について協議した。

/ 以上